

小谷自治会定例会 議事録

文書番号

定例議 2024-10 1/1

日時 令和7年1月10日(金) 19時00分～19時30分

場所

出席者 (敬称略)	役員	地区長			代表者	その他		
	大久保 正司 ○	柳瀬 高仁 ○	藤本 伸一 ○	赤崎 平 ●	民生委員	伊藤 直美 ○		
山崎 安弘 ○	長部 清英 ○	伊藤 信之 ○	右城 栄一 ○	町会議員				
渡辺 雪子 ○	鈴木 さよ子 ○	金子 るり子 ○	池田 紀子 ●	菅谷神社	若菜 勝治 ●			
杉崎 清 ○	土井 宏介 ○	角 香織 ○	大久保 真一 ●	子ども会	三浦 朋子 ●			
菊地 明 ○	吉崎 正道 ○	木村 美帆 ○	内田 智也 ○	地域担当	吉田 慎也 ●			
※○出席、●欠席、 ◎代理	池口 清志 ○	川口 ひろみ ○		地域担当	新藤 香織 ○			
	若菜 喜代子 ○			地域担当	彦坂 直矢 ○			

議
題
及
び
審
議
内
容

1. 新春のつどいコマ回し遊び、競技会について

実施日 1月13日(月) 成人の日 祝日 10:00～12:00

内容 児童を対象としたコマ回し遊び、競技大会

会場 小谷地域集会所 玄関スペース

コマ回し練習日 1月11日(土)、12日(日)10:00～11:30 小谷地域集会所

飲食コーナー とん汁、菓子パンの提供 11:00～無くなり次第、終了

2. 役員、行政、地区長、各種団体等からの報告事項、最新情報など

3. 町等からの連絡事項、回覧等

① 1月12日(日) 防災講演会 消防出初式

② 1月28日 町理事者との懇談会

③ 寒川町議会選挙投票日 2月9日(日)

④ 寒川町立小・中学校適正化等基本計画 改訂版(案) パプコメ

回覧

⑤ 寒川町公共施設再編計画改訂版(案) パプコメ

回覧

⑥ 県民のまもり 神奈川県警察本部

回覧

⑦ 寒川町の観光に関するアンケートのお願い 寒川町観光協会

本日回収

4. 報告事項、連絡事項、今後の予定

①第3四半期までの収支概要と予備費の支出について

②地区長、衛生指導員、各種団体手当の支払いについて

2月定例会にて、お支払いします(要 印鑑または署名)

班長手当は、3月の資料回収時にお支払いします。

2月定例会 2月7日(金) 19:00～ 小谷地域集会所

定例会終了後、役員指名委員会を1階ホールで開催します。

定刻に至り、渡辺副会長が1月定例会の開会を宣言した。

健康チェック、配布資料の確認の後、議題に沿って、会長が司会、進行をおこなった。

議題1および議題3の各項目について、会長が報告、説明した。

議題4の①について

杉崎会計が第3四半期までの収支概算報告

概ね、予算どおり 予備費は70万前後 残る予定

会長 残り、3ヶ月についての予算執行については、状況をみながら

4月から回覧板が新しくなることから、これに伴う、雨濡れ防止用収納袋や
昨年もおこなった、会員世帯への還元策として、ごみ袋の配布等を
検討している。

議題4の②について

地区長、衛生指導員、各種団体の手当は2月に支払い
班長手当は、2月までに付加手当等を確定し、3月の資料回収のさい
支払いする方向で考えている。

その後、議題2にうつり、役員、行政、地区長、各種団体からの質疑応答
地域担当職員 先月意見のあったボランティアについての町からの回答
別紙のとおり(略)

質問者 ボランティアを全部ひっくるめた形なら、その通りだが
地区長、班長などをやるのと時間があるときにボランティアに参加するのは
違う。同じボランティアだが奉仕活動の中身がちがうので、それを全部ひっくるめて
定義をいっても意味がない。(途中略)
時代が変化しているので、それに対応して、奉仕活動とはこうあるべきだという
ことをもっと積極的にやらないといけないと思っている。

会長 回答の中身を精査して、次につなげていきましょう。
先月の質問に早速に対応いただき、ありがたい。

質問 議題4の②に関して、地区長から班長に手当を渡す場面が出てくるのか
回答 班長手当は、3月の資料、キャリーケース回収のときに直接、お渡しするので
地区長から、班長へお渡しする場面はありません。

質問 先月の宿題みたいな、地区長、班長の指名報告の件は
回答 お正月あけだったので、今回は言及しなかった
引き続き、2月の定例会までに、報告いただければ助かります。
なかなか、決まらない地区長、班長もあろうかと思いますがなにとぞ
折衝のほど、よろしく願いいたします。

山崎副会長 オープンチャットの人数実績 64名
引き続きの、ご理解、ご協力をお願いしますと述べて、閉会とした。

議
題
及
び
審
議
内
容

小谷自治会要望について

令和6年12月小谷自治会定例会で質問のあった件

地域担当職員からの回答（読み上げ文）

「ボランティア」に対する町の考えについて

●依頼内容

美化運動や各種イベントに参加するボランティアに対して、町は何か対応する考えはないのか。

●回答内容

地域担当職員より説明させていただいた内容となります。よろしくお願いいたします。

ボランティア活動は、地域住民が相互に協力することで、共助の精神や住民同士の横のつながりを生み出す大切な活動であると認識しております。また、「私たちの町は私たちの手で良い町にする」という意識を持ち、清掃や各活動に参加することは、自分の住む町や近隣住民を大切にしたいを育むことにつながることを認識しております。

町としては、地域住民が地域（ボランティア）活動参加へとつながるよう、工夫された、有益な情報の発信が重要と考えております。寒川町ボランティア等登録制度に登録されているボランティア団体の活動について、広報や町HP、SNS等で活動情報を周知し、活動への参加促進や団体の活動の活性化に努めてまいります。

一方で、地域住民同士の参加への声かけや、時には家族単位での参加を促すような、地域での誘い合いもボランティア活動の推進に有効であると考えます。「皆で地域活動に参加する」という意識を広げるためにも、継続的に、町と地域が連携をとり合い、効果的な情報発信や声かけを行い、活動参加を促進していきたいと考えております。